

平成 27 年度

仙台市高速鉄道事業会計  
決算説明資料

- 1 決算の概況
- 2 事業実績表
- 3 予算決算比較表
- 4 建設改良事業の概要

仙台市交通局

# 1 決算の概況

本年度の高速鉄道事業は、東西線の開業に向け必要となる全ての工事や車両試験、運行訓練及び駅務研修を予定通り終えるとともに、開業機運の醸成と利用促進に向けて関係部局と連携したプロモーション活動を積極的に展開しながら、平成 27 年 12 月 6 日の開業当日を迎えました。これにより、既存の南北線と一体となって本市を東西南北に貫く十文字型の骨格交通軸が形成されたところであり、仙台都市圏における基幹交通機関として、より一層重要な役割を期待されております。

南北線につきましては、安全性向上に向けた取り組みとして、信号現場機器の更新等を進めたほか、バリアフリー化の一環として昇降機設備の増設及び更新や、階段の段差明瞭化、誘導・案内設備の整備等を実施しました。さらに、省エネルギーへの取り組みとして、駅舎電灯設備や車両照明の省電力化を進めました。

利便性向上のための取り組みとして、ICカード乗車券 **icsca**（イクスカ）について、東西線では開業時からサービスを開始するとともに、それに合わせて南北線も含めた全ての地下鉄駅でのバスとの乗り継ぎに対して運賃支払いに利用できるポイントを付与するなど新たなサービスの提供を始め、平成 28 年 3 月 26 日からは「仙台 Suica エリア」での相互利用を開始しました。また、お客様サービスを維持しつつ効率的な事業運営を図るため、17 駅において駅業務の委託を行いました。

このような状況のなか、東西線開業の影響もあり、乗客数は 67,915 千人（1 日平均 185,560 人）と前年度に比較して 7,251 千人、12.0 パーセントの増、乗車料収入（消費税及び地方消費税抜き）は 120 億 5 千 9 百万円（敬老乗車証負担金及びふれあい乗車証負担金を含む。）と前年度に比較して 11 億 5 千 1 百万円、10.5 パーセントの増となりました。本年度における収益的収支（消費税及び地方消費税抜き）につきましては、前年度に比較して 14 億 6 千 5 百万円減の、18 億 4 千 5 百万円の純利益となり、当年度未処理欠損金 877 億 2 千 4 百万円が翌年度に繰り越されることとなります。東西線開業に伴い減価償却費などの資本費負担が増大し厳しい経営状況となっておりますが、一層の利用促進に取り組みながら、引き続き安全で快適な輸送サービスの提供に努めてまいります。

## 2 事業実績表

区 分	年 度	単位	平成27年度	平成26年度	対前年度比較	
					増減額 (△ 減)	比 率 (%)
営 業 キ ロ		km	28.7	14.8	13.9	193.9
在 籍 車 両		両	144	84	60	171.4
年間走行キロメートル		km	8,740,436	6,917,838	1,822,598	126.3
乗 客 数	定 期 外 (A)	人	35,822,746	32,849,512	2,973,234	109.1
	定 期	人	32,092,140	27,814,440	4,277,700	115.4
	計 (B)	人	67,914,886	60,663,952	7,250,934	112.0
	一日当り	人	185,560	166,203	19,357	111.6
乗車料収入	定 期 外	千円	7,717,230	7,123,886	593,344	108.3
	定 期	千円	4,342,178	3,784,713	557,465	114.7
	計	千円	12,059,408	10,908,599	1,150,809	110.5
	一日当り	千円	32,949	29,887	3,062	110.2
職 員 数 ( 管 理 者 除 く )		人	482	485	△ 3	99.4
輸送人員定期外比率 (A)/(B)		%	52.7	54.1	△ 1.4	—

(注) 乗車料収入の金額は、消費税及び地方消費税抜きである。

## (参考) 事業実績表路線別内訳

(南北線)

区 分	年 度	単位	平成27年度	平成26年度	対前年度比較	
					増減額 (△ 減)	比 率 (%)
営 業 キ ロ		km	14.8	14.8	0.0	100.0
在 籍 車 両		両	84	84	0	100.0
年間走行キロメートル		km	6,868,384	6,917,838	△ 49,454	99.3
乗 客 数	定 期 外	人	32,801,110	32,849,512	△ 48,402	99.9
	定 期	人	30,734,520	27,814,440	2,920,080	110.5
	計	人	63,535,630	60,663,952	2,871,678	104.7
	一日当り	人	173,595	166,203	7,392	104.4
乗車料収入	定 期 外	千円	7,071,872	7,123,886	△ 52,014	99.3
	定 期	千円	4,143,333	3,784,713	358,620	109.5
	計	千円	11,215,205	10,908,599	306,606	102.8
	一日当り	千円	30,643	29,887	756	102.5

(東西線)

区 分	年 度	単位	平成27年度	平成26年度	対前年度比較	
					増減額	比 率 (%)
営 業 キ ロ		km	13.9	—	13.9	皆増
在 籍 車 両		両	60	—	60	皆増
年間走行キロメートル		km	1,872,052	—	1,872,052	皆増
乗 客 数	定 期 外	人	3,792,187	—	3,792,187	皆増
	定 期	人	2,532,360	—	2,532,360	皆増
	計	人	6,324,547	—	6,324,547	皆増
	一日当り	人	54,056	—	54,056	皆増
乗車料収入	定 期 外	千円	645,358	—	645,358	皆増
	定 期	千円	198,845	—	198,845	皆増
	計	千円	844,203	—	844,203	皆増
	一日当り	千円	7,215	—	7,215	皆増

(注) 乗車料収入の金額は、消費税及び地方消費税抜きである。  
また、乗客数は南北線と東西線の乗り換え分をそれぞれ含んでいる。

### 3 予算決算比較表

(収益的収支)

(単位：千円)

区 分 科 目	平成27年度予算額					平成27年度 決算額 (B)	増減額 (△減) (B)-(A)
	当初予算額	補正予算額 (△減)	流用増減額	繰越額	合 計 (A)		
高速鉄道事業収益	20,487,574	△ 1,022,444	0	0	19,465,130	19,511,755	46,625
営業収益	15,027,506	△ 1,022,444	0	0	14,005,062	14,197,031	191,969
運輸収益	13,753,522	△ 1,022,444	0	0	12,731,078	12,958,374	227,296
運輸雑収益	1,273,984	0	0	0	1,273,984	1,238,657	△ 35,327
営業外収益	5,460,058	0	0	0	5,460,058	5,314,724	△ 145,334
受取利息及び配当金	300	0	0	0	300	720	420
他会計補助金	2,449,472	0	0	0	2,449,472	2,463,482	14,010
消費税及び地方消費税還付金	500,000	0	0	0	500,000	469,565	△ 30,435
長期前受金戻入	2,467,595	0	0	0	2,467,595	2,342,111	△ 125,484
雑収益	42,691	0	0	0	42,691	38,846	△ 3,845
特別利益	10	0	0	0	10	0	△ 10
高速鉄道事業費用	17,852,919	△ 404,000	0	0	17,448,919	16,476,006	△ 972,913
営業費用	16,114,889	△ 313,000	0	0	15,801,889	14,908,928	△ 892,961
人件費	3,382,023	0	0	0	3,382,023	3,165,674	△ 216,349
経費	5,332,525	△ 313,000	0	0	5,019,525	4,576,552	△ 442,973
減価償却費	7,400,341	0	0	0	7,400,341	7,166,702	△ 233,639
営業外費用	1,688,020	△ 91,000	0	0	1,597,020	1,567,078	△ 29,942
支払利息及び企業債取扱諸費	1,688,020	△ 91,000	0	0	1,597,020	1,567,078	△ 29,942
特別損失	10	0	0	0	10	0	△ 10
予備費	50,000	0	0	0	50,000	0	△ 50,000
当年度純損益(税込み)	2,634,655	△ 618,444	—	0	2,016,211	3,035,749	1,019,538
当年度純損益(税抜き)	1,584,618	△ 580,228	—	0	1,004,390	1,844,728	840,338

繰越利益剰余金 (△繰越欠損金)	△ 89,568,265	0	—	—	△ 89,568,265	△ 89,568,265	0
未処分利益剰余金 (△未処理欠損金)	△ 87,983,647	△ 580,228	—	0	△ 88,563,875	△ 87,723,537	840,338

(注1) 消費税及び地方消費税込みの額である。ただし、当年度純損益(税抜き)、繰越利益剰余金及び未処分利益剰余金については、消費税及び地方消費税抜きの額である。

## (参考) 収益の収支路線別予算決算比較表

(南北線)

(単位：千円)

区 分 科 目	平成 27 年度 予 算 額					平成27年度 決 算 額 (B)	増 減 額 (△ 減) (B)-(A)
	当初予算額	補正予算額 (△ 減)	流用増減額	繰越額	合 計 (A)		
高速鉄道事業収益	17,194,208	△ 279,342	0	0	16,914,866	17,184,559	269,693
営業収益	13,184,275	△ 279,342	0	0	12,904,933	13,158,092	253,159
運輸収益	12,081,475	△ 279,342	0	0	11,802,133	12,051,628	249,495
運輸雑収益	1,102,800	0	0	0	1,102,800	1,106,464	3,664
営業外収益	4,009,923	0	0	0	4,009,923	4,026,467	16,544
受取利息及び配当金	210	0	0	0	210	670	460
他会計補助金	2,423,997	0	0	0	2,423,997	2,435,659	11,662
長期前受金戻入	1,544,081	0	0	0	1,544,081	1,552,434	8,353
雑収益	41,635	0	0	0	41,635	37,704	△ 3,931
特別利益	10	0	0	0	10	0	△ 10
高速鉄道事業費用	13,693,539	△ 209,000	0	0	13,484,539	12,898,294	△ 586,245
営業費用	12,325,409	△ 176,000	0	0	12,149,409	11,645,494	△ 503,915
人件費用	2,790,970	0	0	0	2,790,970	2,611,675	△ 179,295
経費	4,317,969	△ 176,000	0	0	4,141,969	3,817,530	△ 324,439
減価償却費	5,216,470	0	0	0	5,216,470	5,216,289	△ 181
営業外費用	1,326,120	△ 33,000	0	0	1,293,120	1,252,800	△ 40,320
支払利息及び企業債取扱諸費	1,326,120	△ 33,000	0	0	1,293,120	1,252,800	△ 40,320
特別損失	10	0	0	0	10	0	△ 10
予備費	42,000	0	0	0	42,000	0	△ 42,000
当年度純損益(税込み)	3,500,669	△ 70,342	0	0	3,430,327	4,286,265	855,938

(東西線)

区 分 科 目	平成 27 年度 予 算 額					平成27年度 決 算 額 (B)	増 減 額 (△ 減) (B)-(A)
	当初予算額	補正予算額 (△ 減)	流用増減額	繰越額	合 計 (A)		
高速鉄道事業収益	3,293,366	△ 743,102	0	0	2,550,264	2,327,196	△ 223,068
営業収益	1,843,231	△ 743,102	0	0	1,100,129	1,038,939	△ 61,190
運輸収益	1,672,047	△ 743,102	0	0	928,945	906,746	△ 22,199
運輸雑収益	171,184	0	0	0	171,184	132,193	△ 38,991
営業外収益	1,450,135	0	0	0	1,450,135	1,288,257	△ 161,878
受取利息及び配当金	90	0	0	0	90	50	△ 40
他会計補助金	25,475	0	0	0	25,475	27,823	2,348
消費税及び地方消費税還付金	500,000	0	0	0	500,000	469,565	△ 30,435
長期前受金戻入	923,514	0	0	0	923,514	789,677	△ 133,837
雑収益	1,056	0	0	0	1,056	1,142	86
高速鉄道事業費用	4,159,380	△ 195,000	0	0	3,964,380	3,577,712	△ 386,668
営業費用	3,789,480	△ 137,000	0	0	3,652,480	3,263,434	△ 389,046
人件費用	591,053	0	0	0	591,053	553,999	△ 37,054
経費	1,014,556	△ 137,000	0	0	877,556	759,022	△ 118,534
減価償却費	2,183,871	0	0	0	2,183,871	1,950,413	△ 233,458
営業外費用	361,900	△ 58,000	0	0	303,900	314,278	10,378
支払利息及び企業債取扱諸費	361,900	△ 58,000	0	0	303,900	314,278	10,378
予備費	8,000	0	0	0	8,000	0	△ 8,000
当年度純損益(税込み)	△ 866,014	△ 548,102	0	0	△ 1,414,116	△ 1,250,516	163,600

(注) 消費税及び地方消費税込みの額である。

(注) なお、路線別の内訳は、一部、運輸収益比や営業キロ比等により按分をしている。

## (資本的収支)

(単位：千円)

区 分 科 目	平成27年度予算額					平成27年度 決算額 (B)	増減額 (△減) (B)-(A)	翌年度 繰越額
	当初予算額	補正予算額 (△減)	流用増減額	繰越額	合計 (A)			
高速鉄道事業資本的収入	19,747,322	△ 441,908	0	19,321,113	38,626,527	35,602,096	△ 3,024,431	1,692,959
企業債	13,103,000	△ 342,000	0	4,913,000	17,674,000	16,495,000	△ 1,179,000	470,000
特例債	55,000	0	0	0	55,000	55,000	0	0
平準化債	0	684,000	0	0	684,000	684,000	0	0
出資金	3,731,000	△ 224,000	0	3,670,000	7,177,000	6,687,000	△ 490,000	336,000
他会計補助金	1,145,895	△ 302,057	0	5,336,076	6,179,914	5,681,407	△ 498,507	463,926
国庫補助金	917,847	△ 257,851	0	4,439,757	5,099,753	4,680,916	△ 418,837	417,533
他会計長期借入金	663,497	0	0	0	663,497	663,497	0	0
その他資本的収入	131,083	0	0	962,280	1,093,363	655,276	△ 438,087	5,500
高速鉄道事業資本的支出	29,617,543	△ 1,124,985	0	19,324,722	47,817,280	44,897,083	△ 2,920,197	1,695,350
南北線建設改良費	3,405,074	△ 210,000	0	911,104	4,106,178	3,767,833	△ 338,345	103,910
東西線建設費	15,674,941	△ 914,985	0	18,413,618	33,173,574	30,621,873	△ 2,551,701	1,591,440
企業債償還金	10,507,418	0	0	0	10,507,418	10,507,365	△ 53	0
投資	100	0	0	0	100	12	△ 88	0
その他資本的支出	10	0	0	0	10	0	△ 10	0
予備費	30,000	0	0	0	30,000	0	△ 30,000	0
差 引	△ 9,870,221	683,077	0	△ 3,609	△ 9,190,753	△ 9,294,987	△ 104,234	△ 2,391

補てん財源	6,410,030	△ 730,425	9,234	636,045	6,324,884	6,829,911	505,027	59,881
消費税及び地方消費税 資本的収支調整額	1,042,061	△ 59,197	0	636,045	1,618,909	1,182,801	△ 436,108	59,881
損益勘定留保資金	5,323,732	△ 91,000	9,234	0	5,241,966	5,342,763	100,797	0
当年度純損益	1,584,618	△ 580,228	0	0	1,004,390	1,844,728	840,338	0
前年度繰越金	△ 1,540,381	0	0	0	△ 1,540,381	△ 1,540,381	0	0
資本費負担緩和分企業債	958,000	0	0	0	958,000	827,000	△ 131,000	0
当年度末資金剰余額	△ 2,502,191	△ 47,348	9,234	632,436	△ 1,907,869	△ 1,638,076	269,793	57,490

(注) 消費税及び地方消費税込みの額である。ただし、補てん財源及び当年度末資金剰余額については、消費税及び地方消費税抜きの額である。

## ○資金不足比率

(単位：千円，%)

資金不足額 (※1) (a)	事業規模 (※2) (b)	資金不足比率 (a)/(b)
0	13,213,777	—

※1 資金不足額については、会計制度改正による算入猶予額239,952千円及び解消可能資金不足額13,985,231千円を控除した額である。

※2 事業規模＝営業収益－受託工事収益 (消費税及び地方消費税抜き)

## (参考) 資本的収支路線別予算決算比較表

(南北線)

(単位：千円)

区 分  科 目	平成27年度予算額					平成27年度 決算額 (B)	増減額 (△減) (B)-(A)	翌年度 繰越額
	当初予算額	補正予算額 (△減)	流用増減額	繰越額	合計 (A)			
高速鉄道事業資本的収入	4,121,370	474,000	0	909,387	5,504,757	5,128,692	△ 376,065	103,674
企業債	2,538,000	△ 182,000	0	314,000	2,670,000	2,424,000	△ 246,000	48,000
特例債	55,000	0	0	0	55,000	55,000	0	0
平準化債	0	684,000	0	0	684,000	684,000	0	0
出資金	679,000	△ 42,000	0	181,000	818,000	748,000	△ 70,000	20,000
他会計補助金	148,421	0	0	408,999	557,420	515,557	△ 41,863	18,776
国庫補助金	33,996	14,000	0	5,388	53,384	35,182	△ 18,202	16,898
他会計長期借入金	663,497	0	0	0	663,497	663,497	0	0
その他資本的収入	3,456	0	0	0	3,456	3,456	0	0
高速鉄道事業資本的支出	13,371,176	△ 210,000	0	911,104	14,072,280	13,703,812	△ 368,468	103,910
南北線建設改良費	3,405,074	△ 210,000	0	911,104	4,106,178	3,767,833	△ 338,345	103,910
企業債償還金	9,936,032	0	0	0	9,936,032	9,935,979	△ 53	0
投資	60	0	0	0	60	0	△ 60	0
その他資本的支出	10	0	0	0	10	0	△ 10	0
予備費	30,000	0	0	0	30,000	0	△ 30,000	0
差引	△ 9,249,806	684,000	0	△ 1,717	△ 8,567,523	△ 8,575,120	△ 7,597	△ 236

(東西線)

(単位：千円)

区 分  科 目	平成27年度予算額					平成27年度 決算額 (B)	増減額 (△減) (B)-(A)	翌年度 繰越額
	当初予算額	補正予算額 (△減)	流用増減額	繰越額	合計 (A)			
高速鉄道事業資本的収入	15,625,952	△ 915,908	0	18,411,726	33,121,770	30,473,404	△ 2,648,366	1,589,285
企業債	10,565,000	△ 160,000	0	4,599,000	15,004,000	14,071,000	△ 933,000	422,000
出資金	3,052,000	△ 182,000	0	3,489,000	6,359,000	5,939,000	△ 420,000	316,000
他会計補助金	997,474	△ 302,057	0	4,927,077	5,622,494	5,165,850	△ 456,644	445,150
国庫補助金	883,851	△ 271,851	0	4,434,369	5,046,369	4,645,734	△ 400,635	400,635
その他資本的収入	127,627	0	0	962,280	1,089,907	651,820	△ 438,087	5,500
高速鉄道事業資本的支出	16,246,367	△ 914,985	0	18,413,618	33,745,000	31,193,271	△ 2,551,729	1,591,440
東西線建設費	15,674,941	△ 914,985	0	18,413,618	33,173,574	30,621,873	△ 2,551,701	1,591,440
企業債償還金	571,386	0	0	0	571,386	571,386	0	0
投資	40	0	0	0	40	12	△ 28	0
差引	△ 620,415	△ 923	0	△ 1,892	△ 623,230	△ 719,867	△ 96,637	△ 2,155

(注) 消費税及び地方消費税込みの額である。なお、予備費は、便宜的に南北線に計上している。



## 4 建設改良事業の概要

(単位：千円)

科 目	平成27年度 事業費	主たる事業
南北線建設改良費	3,767,833	
建物	749,606	駅舎電灯設備更新
線路設備	561,953	湧水処理施設建設
電路設備	1,180,194	信号設備現場機器更新
車両	69,822	車両照明LED化改修
機械装置	1,129,001	IC乗車券システム改良
工具・器具・備品	17,043	本局庁舎電話交換設備更新
建設諸費	60,214	人件費及び事務経費
東西線建設費	30,621,873	
土地	12,442	用地境界確定
建物	7,616,891	駅建築・設備工事
線路設備	5,253,104	地下鉄本体土木工事
電路設備	2,975,958	電車線路等設備工事
車両	8,899,206	車両製造
機械装置	2,627,236	IC乗車券システム工事
工具・器具・備品	59,960	車両保守用備品購入
地上権	320,351	区分地上権設定
施設利用権	449	電話線工事費負担金
その他無形固定資産	181	CADソフト購入
建設諸費	1,691,720	東西線建設本部人件費
建設利息	621,950	企業債利息
受託工事費	542,425	駐輪場建設に係る土木工事等受託工事
計	34,389,706	

(注) 消費税及び地方消費税込みの額である。